

高円宮杯第 69 回全日本中学校英語弁論大会東京都予選大会開催要項

主	催	読売新聞社、日本学生協会(JNSA)基金
共	催	港区教育委員会
後	援	外務省、文部科学省、NHK、東京都教育委員会、東京都中学校英語教育研究会
協	賛	日本アイ・ビー・エム、三菱商事、ペンてる、ワールド・ファミリー、国際ソロプチミスト東京-東、ECC

1 目 的

本大会は、国際性豊かな青少年を育てるために、国際語である英語を熟達させるとともに、広くその普及を図り、日本文化の発展ならびに国際親善に寄与することを目的とする。

2 実 施 要 項

- ① 予選期日 2017年10月7日(土) 午前9時00分
- ② 会 場 赤坂区民ホール(東京都港区赤坂4-18-13 赤坂コミュニティーぶらざ4階)
- ③ 参加資格 (1) 東京都内の中学校に在籍する生徒で、学校長が推薦した者。ただし、下記(a)～(d)に該当する者は参加できない。当該学校長が推薦の際、事実関係を確認の上、下記(a)～(d)に抵触しないことを証するものとする。
 - (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6か月以上、英語圏(*)に居住した者。
 - (b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または教育科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に6か月以上在籍したことのある者。
 - (c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(*)出身の者がいる場合。
 - (d) 過去に本大会の中央大会にて1位～3位までに入賞した者。
 (*)「英語圏」とは、英語を(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は以下の高円宮杯ホームページを参照とのこと。<http://www.jnsafund.org>
- (2) 上記の条項に違反して出場した場合、失格とする。
- (3) 個別事案における参加資格の有無について、最終的な判断の権限は日本学生協会(JNSA)基金に帰属する。不明な点については、同基金高円宮杯事務局に問い合わせること。
- ④ 応募形式 (1) 別紙の高円宮杯参加申込書に弁論原稿(A4サイズ1枚 手書き不可)2部を添えて提出すること。
- (2) 論 題 : 自由

弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。ただし、今年度の高円宮杯関連大会で発表したものはこの限りではない。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現で明示する。これらに違反した場合、失格とする。
- (3) 制限時間 : 5分(超過した場合は減点とする)
- (4) 著作権 : 東京都大会参加生徒の弁論の著作権は主催者に帰属する。
- (5) **参加は各学校1名までとする。**
- ⑤ 締切期日 **2017年9月1日(金)必着**
- ⑥ 提出先 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 **読売新聞東京本社内 高円宮杯事務局**
Tel 03-3217-8393(平日 13:00-18:00)、Fax 03-3217-8358
- ⑦ 参加費 なし(ただし、事務手数料として92円切手5枚)
- ⑧ 審査要項 (1) 審査委員 外国人および日本人計6名。ただし、各委員氏名は追って発表する。
- (2) 審査方法 3つの観点(内容、英語力、表現)から審査する。特に内容を重視する。
- ⑨ 禁止事項 (1) マイクなどの音声機器は使用しない。
- (2) 視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
- (3) 演壇の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。
- (4) 上記(1)、(2)、(3)の条項に違反した場合は審査委員の合議により減点対象となる場合がある。

3 表 彰

- ① 東京都予選大会上位 5 名を表彰し、賞状を贈呈する。
- ② 上位 5 名が関東地区決勝予選大会の参加資格を得る。

4 中 央 大 会

- ① 決勝予選大会 2017 年 11 月 22 日(水)午前 9 時～午後 1 時 15 分 赤坂区民ホール
- ② 決 勝 大 会 2017年 11 月 24 日(金)午前 11 時 15 分～午後 3 時 30 分 よみうりホール(有楽町)
- ③ 詳細は同封の大会開催要項を参照のこと。

以上

関連情報については、高円宮杯ホームページを確認すること。

<http://www.jnsafund.org>